

第2次村上市総合計画基本計画（素案）に対する意見質疑への対応等

資料3-1

| 順 | シートNo. | 分類 | 基本計画素案に対する審議会委員からの意見質疑の概要 | 対応、回答状況 | 担当課 |
|----|--------|---------|--|---|--------------|
| 1 | 1-1 | 主要施策1 | 健康づくりにエクササイズなど体を動かすような事業が必要と思う。（事業面） | 保健指導や保健事業にはそのような健康教室などの事業も含まれています。エクササイズに限らず、体を動かすことや健康づくりについて引き続き啓発していきます。 | 保健医療課 |
| 2 | 1-1 | 主要施策3 | 新潟県は学齢期の虫歯本数は、全国で一番少ない。全国と比べて劣る点は高齢者の罹患率の高さである。高齢者や障害者への口腔衛生や歯周病対策にも力を入れていただきたい。 | 現在、地域の茶の間や出前講座などで、歯科衛生士による高齢者の歯の健康づくりに取り組んでいます。また、子どもの頃から歯のケアに対する習慣づくりが生涯にわたる歯の健康では大変重要と考えておりますので、市民に対する定期受診の啓発や歯科指導とともに、幼児や学童に対する意識や習慣づけなどを行うことで、生涯に渡る口腔衛生の向上に努めます。 | 保健医療課 |
| 3 | 1-1 | 主要施策3 | 正しい歯磨きと禁煙による歯周病予防によって、歯は高齢者でも多く残すことができます。老後の健康を担保する意味で、幼児期からの教育訓練が必要です。 | ご意見のとおり、幼児期や学童期の虫歯予防について啓発や指導を行います。 | 保健医療課 |
| 4 | 1-1 | 主要施策3、4 | フッ化物利用によって新潟県の子供たちの虫歯は激減しました。生活習慣病予防にも幼児期から思春期を通じての教育、生活指導が有効だと考えます。また、学童期からはスポーツ、登山や遠泳、遠足（遠距離歩行）などを多く体験することで、自己の限界と戦う機会を得ることは、体力と共に強い精神をはぐくむことにつながり、自殺防止にもなります。 | 引き続き、フッ化物による虫歯予防に取り組みます。また、様々な関係機関と連携を取りながら自殺予防に向けた取り組みを行います。 | 保健医療課 |
| 5 | 1-1 | 主要施策4 | 心の病気の早期発見などは、学童期（小中高校生）の青少年の時期にも大事なことです。 | 自殺予防は全市民を対象としていますので、教育委員会や福祉課などとの連携を図りながら学童期の相談体制づくりなどに努めていきたいと考えます。 | 保健医療課 |
| 6 | 1-1 | 主要施策4 | 心の病気からのリハビリへの支援体制も必要。市民の意識醸成や支援の存在を周知することも大事。 | ご意見のとおり、心の病気を抱える方々を支える体制づくりや市民の意識醸成が大切と考えますので、村上市自殺予防行動計画（H27.3策定）に基づき、関連事業を推進します。 | 保健医療課 |
| 7 | 1-2 | 主要施策3 | 子育て支援と言いながら、産後、学童保育に子供を預けられない状況がある。条件を緩和していただきたい。 | 現状でも産後を理由とした早急な退所を促してはしません。親の健康状況等に配慮しながら対応しています。 | 福祉課 |
| 8 | 1-2 | 主要施策3 | 「社会」とあるが「地域」と言葉の使い方を注意していただきたい。 | 「社会」は「地域」よりも大きな範囲として適宜使い分けを行っています。 | 福祉課 政策推進課 |
| 9 | 1-2 | その他 | ファミリーサポートセンターの地域的な偏りについて、その解消に努めてもらいたい。また、周知も含めて利用促進を図るべき。 | 引き続き、ファミリーサポートセンターの利用拡大と制度の周知を図ります。 | 福祉課 |
| 10 | 1-3 | 主要施策1 | 寿命も遺伝に関係するところが多くありそうですが、健康長寿の方を取材し、『私の長寿健康法』などとして地区・男女・年代・職歴別ごと等にまとめてみれば、参考になる事や必要なことが判ると考えます。 | アイデア、意見として参考とします。 | 介護高齢課 |
| 11 | 1-3 | 主要施策3 | 介護職員の離職について、離職せざるを得ないような状況があったと聞いている。 | 介護離職の防止や介護人材の確保・定着を図られるよう、介護事業所等に対して今後も継続して支援を行っていきます。 | 介護高齢課 |
| 12 | 1-3 | 主要施策3 | 学生にニチイ学館のホームヘルパー2級の取得を個人負担でさせている。そういう部分にも支援があるといいと考える。 | 本年度より、介護人材確保推進事業費補助金を創設し、初任者研修の受講者に対して、受講料の一部または全部を補助する制度を開始しましたが、市内の介護事業所に就職することが要件となっており、取得時期や在勤要件が学生には合わない要件となっています。今後、新潟リハビリテーション大学と事業面での連携を進めていく中で、市内介護施設・事業所への就職状況や介護事業所の実態を把握しながら、学生への要件の拡大等を研究したいと考えます。 | 介護高齢課 |
| 13 | 1-3 | 主要施策3 | 特別養護老人ホームに入れられない状況が続いており、保険料を払っているのに…という声も聴く。そうは言っても、介護保険料へはね返る状況もあり、困難な状況がある。私たちもデイサービスなどのサービスを上手に使っていくなどしていかねばならない。 | 引き続き、相談体制や在宅サービスの充実に向けて努力していきます。 | 介護高齢課 |
| 14 | 1-3 | その他 | 要介護者を家族に持つ経験上、初期の介護認定に1か月以上も掛かるのは、改善してほしい。脳卒中で認知症が進み、体の自由が利かなくなっていく速度は急激で、対処に慣れない家族にとって大変な負担になってしまいました。ケアマネさんが最大限善処してくれましたが、規則上限界がありました。 | 介護保険サービスは、介護認定を受けずとも利用可能です。介護認定やサービス利用の相談があったときは、その症状や緊急度などを聞き取りしながら対応しており、判定に時間がかかり困るような状況とならないように対処しています。 | 介護高齢課 |

| 順 | シートNo. | 分類 | 基本計画素案に対する審議会委員からの意見質疑の概要 | 対応、回答状況 | 担当課 |
|----|--------|--------|--|---|-------|
| 15 | 1-3 | その他 | 病院や介護の場所で、『歳だから（あきらめろ、無理）』と十把一絡げに言われます。本人や家族はそうは思っていない場合が多いので、『歳だから』の言葉はやめて、どうしたいのか希望を聞き、対応について分かりやすく話して頂きたい。希望を持たせていただきたい。 | 意見としてお聞きします。どのような状況での話であったのかわかりませんが、市としてそのような対応や指導は行っておりません。相談等には真摯に対応していただくよう関係者等が参集する際には伝達します。 | 介護高齢課 |
| 16 | 1-4 | 主要施策 1 | 障がい児も学童保育に受け入れてほしい。拠点でのモデル事業でも良いので検討してほしい。その場合は、拠点的なものでもやむを得ない。 | 障がい児の受入れには、送迎方法や職員態勢などの検討が必要となりますが、現在、すべての学童保育所で受入れを行っています。 | 福祉課 |
| 17 | 1-5 | 主要施策 4 | 生活困窮者に対しては、市から社会福祉協議会が委託を受けている。その中には、食べるものがないというところまでの相談もある。新発田市にはフードバンクという食事に関する支援制度がある。村上市でも取り組めないか。 | 困難な面もあるので、制度や運営、組織体制などについて先進地を見ながら研究したいと考えます。 | 福祉課 |
| 18 | 1-5 | 主要施策 4 | 母子家庭の生活保護を受け、実家近くの公営アパートを借り、実家に住んだり、手続き的には離婚した母子家庭に、同居する元の夫が居たりします。本当に困っている夫子・母子家庭の人に手が届かなくなっていないか危惧します。 | 世帯の調査はしっかり行っているところですが、引き続き、自立に向けた指導や助言を進め、自立した生活への後押しに努めたいと考えます。 | 福祉課 |
| 19 | 1-5 | 主要施策 4 | 生活保護に該当するのかを疑う状況もある。より一層の自立に向けた指導や取り組みを強化すべき。 | 同上 | 福祉課 |
| 20 | 2-1 | 主要施策 2 | 村上市岩船沖洋上風力発電施設の導入実現を目指すとするが、整備の妥当性を示す根拠が弱いように感じる。市民への説明も不十分であるため、賛成と反対の意見がある中、この表現は審議会として難しいのではないかと感じる。環境アセスメント等の結果を精査してからのほうが良いと考える。新エネルギーの導入促進を図りますと上の段にあるので、その表現で包含できないか？ | 岩船沖洋上風力発電については、環境負荷の低いエネルギーという点のみならず、岩船港や地域産業へ経済効果をもたらすことが期待できます。市では、人や環境への配慮を第一に進めているところです。より多くの市民に関心を持っていただくため、これまでも講演会などを行っているところですが、更に情報提供に努めたいと考えております。 | 環境課 |
| 21 | 2-1 | 主要施策 2 | 岩船沖洋上風力発電に対し、市はもっと積極的に取り組んでほしい。計画地域の地盤の関係で計画変更がありそうですが、塩谷海岸の浸食や岩船港の将来を考えた上で、それらを考慮した（陸に近い）位置にも建てて、浸食防止の海岸整備をするとか、管理・メンテナンスの学校を誘致するとか、整備基地を必ず村上市に設置してもらおうとかの働きかけを強力に進めて下さい。 | 海岸への浸食対策に対する効果については、調査が必要で現時点で効果があるとは言えませんが、地域経済への効果や地域の活性化につながるよう関係機関と十分協議しながら慎重に進めていくことが必要であると考えております。 | 環境課 |
| 22 | 2-2 | 主要施策 1 | ごみの分別には、個人のマナー面で地域でも苦慮している。 | 意識醸成が大事ですので、広報や出前講座などで引き続き啓発を行いながら、市民の理解を得よう努めます。 | 環境課 |
| 23 | 2-2 | 主要施策 1 | 何でも行政にお願いすべきではない。（意見） | 同上 | 環境課 |
| 24 | 2-2 | 主要施策 3 | 鳥・豚・牛小屋のし尿の臭気が不快に感じる風向きがあります。液肥などの関係もあるのですが、集約化や高度浄化槽の設置、バイオマス利用など何か対策をお願いします。 | 市では、環境保全（環境課等）、畜産指導（農林水産課等）の両面から定期、不定期に指導を実施し、地元集落では協議会を組織し巡視活動なども実施しています。事業者もそれぞれ可能な対策に取り組んでいますが、家族経営など小規模事業者も多く、対策にも限りがあるのが現状です。引き続き、関係機関と連携し、指導や助言を実施していくとともに、さらに効果的な対策を検討してまいります。 | 環境課 |
| 25 | 2-3 | 主要施策 1 | 下水道の普及率が低いのは分かるが、もう一歩前へ進める対策を盛り込んだ方がよい。 | 市街地の町屋などでは工事が難しく費用が高額になるケースや、農村部では高齢化が進み後継者がいないなどのケースはありますが、接続が進まない地域についてはそれぞれ要因が異なるため、現状を把握しながら対策を検討しています。また、現行の資金貸付制度についても、利用しやすくなれないか見直しの検討を進めているところですが、住宅リフォーム制度の活用等を促しながら、接続率向上に向けた普及活動を実施します。 | 下水道課 |
| 26 | 2-3 | 主要施策 1 | 工事完了後3年以内に接続をお願いしているが、高齢世帯は費用負担が厳しい状況であり、対策が必要と思う。 | 下水道法では、供用開始区域内においては原則として下水道への接続を義務付けており、早期の接続について協力をお願いしているところです。また、現行の資金貸付制度についても、利用しやすくなれないか見直しの検討を進めているところですが、住宅リフォーム制度の活用と合わせ、費用負担の軽減を図ることができないか、検討を進めたいと考えています。 | 下水道課 |
| 27 | 2-3 | 主要施策 2 | 老朽施設の改築・統廃合については、対象件数の少ない地区については代替として家庭用単独合併処理槽の設置を含め検討し、将来の財政収支に負担をかけないようにすべきです。 | 下水道施設の統合については、H26年度に検討した「下水道全体計画見直し」をベースに、より具体的な計画について検討を進めているところです。人口減少による使用料収入の減少も大きな問題であり、施設の維持管理費や老朽化施設の改築費用の縮減も視野に入れながら、処理区域の見直しや汚水施設の統廃合と併せ検討したいと考えています。 | 下水道課 |

| 順 | シートNo. | 分類 | 基本計画素案に対する審議会委員からの意見質疑の概要 | 対応、回答状況 | 担当課 |
|----|--------------|------------------|---|---|-----------------------|
| 28 | 2-3 | 主要施策3 | 下水道の基本料と利用料は合併後3年程度で統一すると聞いていましたが、何が原因でまだ統一できないのでしょうか | 下水道料金について、合併協定ではH26年度に統一することとしていましたが、料金水準や料金体系が大きく異なっていたことや村上地区の管渠整備がH30年度完了予定であったことから、基本料金の統一についてはH26年度～H30年度までの5ヶ年で段階的に調整を行っているところであり、その後、従量料金の統一を図ります。 | 下水道課 |
| 29 | 2-3 | その他 | 駅前の悪臭対策を進めるべき。観光都市という面を見ても対策が必要。 | 排水路の堆積物については、定期的に状況を確認し適宜清掃を行ってもらうよう関係部署と協議を行っています。 また、悪臭の大きな原因となっている排水については、引き続き下水道の接続促進や普及活動と併せ、是正指導を行ってまいります。 | 下水道課 建設課 |
| 30 | 2-4 | 主要施策1 | 老朽施設の更新・統廃合については、限界集落等への対処の方針を明確にし、都市整備計画と共に見直し、将来の財政収支に負担をかけない視点を大切にしてほしい。 | 将来的な水需要を考慮した施設の更新・統廃合を検討していきます。 | 水道局 |
| 31 | 2-4 | 主要施策3 | 上水道の基本料と利用料も合併後3年程度で統一すると聞いていましたが、何が原因でまだ統一できないのでしょうか？原因が判ればすぐに対処できると思う。 | 合併協議では、上水道下水道とも平成26年度に統一することとしていましたが、料金水準や料金体系が大きく異なっていたことや、下水道の面整備が平成30年度完了予定であったことなどから、平成26年度から平成30年度で基本料金を段階的に統一し、その後従量料金の統一を図ります。 | 水道局 |
| 32 | 2-5 | 主要施策1 | 羽越水害から50年経つが、今の河川の状況では災害発生するのではと不安を持つ人もいるのではないかな。 | 引き続き河川管理者へ改善の要望をしております。 | 建設課 |
| 33 | 2-6 | 主要施策2 | 瀬波、荒川にもマリナーがあるため、岩船に出来ても船が集まらないのではないかな？ | 岩船港港湾振興ビジョンの中でも計画されており、釣船友の会や地域からも整備の要望が多くあります。整備にあたっては利用船隻などを調査の上、関係者と協議しながら慎重に進めることとしています。 | 建設課 |
| 34 | 2-6 | 主要施策2 | 岩船だけでレジャーボードなどの船を集めるのは厳しい、もっと広くPRする必要あり。 | 同上 | 建設課 |
| 35 | 2-6 | 主要施策2 | 唐津を視察したが、地元で捕れた魚を使い地産地消している。非常ににぎやかであった。観光客は魚を見たいという要望が多い、生けすなど考えてみてはどうか。 | 岩船港への集客と観光振興の観点から、関係機関との協議の上、検討したいと考えます。 | 商工観光課 農林水産課 建設課 |
| 36 | 2-6 | 主要施策2 | イベント広場の鍵を岩船コミュニティーセンターに置き、借りやすくできないか。 | 使用申請の方法も含め、港湾管理者である新潟県と協議をしたいと考えます。 | 建設課 |
| 37 | 2-7 (2-9) | 主要施策2 (主要施策3) | 瀬波小学校の先線など、未整備道路の整備が地元の人にとっては重要である。 | 瀬波トンネルの先線については、「まちづくり」においても重要な路線であり、今後も関係機関への事業化の要望を行うとともに、整備手法についても県と連携を図りながら研究と検討を行います。 | 都市計画課 建設課 |
| 38 | 2-7 | 主要施策2 | 置賜地域との観光連携の点でも重要、仙台等東北地方は日本海側を重要視している。 | 意見としてお聞きします。 | 建設課 |
| 39 | 2-7 | その他 | 瀬波1号線と県道との交差点の停止線位置の不適切な交差点が1箇所ある。観光者にとって安全で使い易く見直すべき。 | 道路構造上やむを得ない場合もありますが、支障がある場合は村上警察署に相談させていただきます。 | 市民課 |
| 40 | 2-7 | その他 | 村上・瀬波温泉インターへの山居町からのアクセス道路は危険を感じます。早く安心して通れるように改修して下さい。山崩れなど事故が起こってからでは遅すぎます。 | 道路管理者である新潟県において、調査をしながら対応をいただいておりますが、早期に完全な対応が図られるよう要望してまいります。 | 建設課 |
| 41 | 2-8 (1-3) | 主要施策1 | 山北の買物困難者への対応が必要。「既存の交通資源を活用し…」だけでは対応が難しいと思う。 | 既存のダイヤ改正や新たなデマンドタクシーの運行など、まちづくり協議会などと協議をしながら、既存の交通資源を活用しつつ、地域の情報を盛り込んだ交通体系の構築を進めてまいります。 | 自治振興課 |
| 42 | 2-8 | 主要施策1 | 循環バスは観光客や市民にもっと乗ってもらうようにしなければならない。収入が少ないと廃止になってしまうおそれがある。稼ぐという視点が必要である。suicaなど乗車しやすい仕組みを検討すべき。 | まちなか循環バスへのsuicaの導入には多額の経費を要することから断念した経緯があります。ノンステップバスの導入に向け現在作業を進めているところであり、導入に合わせより利用しやすい仕組みを研究してまいります。 | 自治振興課 |
| 43 | 2-8 | 主要施策2 | 羽越線は不通になる事が多いすぎる。フリーゲージトレインの導入で、少なくとも風や吹雪対策は出来ると考えます。新潟以北の発展のためぜひ働きかけていただきたい。新幹線乗り入れも、高速化も同時に可能になります。 | 手法も含め改善に向け関係機関と連携し、事業者へ要望してまいります。 | 自治振興課 |

| 順 | シートNo. | 分類 | 基本計画素案に対する審議会委員からの意見質疑の概要 | 対応、回答状況 | 担当課 |
|----|--------|-------|---|---|---------------|
| 44 | 2-9 | 主要施策2 | 東西連絡通路の事業見込みはあるのか？表現の見直しは必要ないか？ | 事業化には財源の確保が必要であるため、国、県の支援事業等について研究し実施時期も含め検討を行います。 | 都市計画課 |
| 45 | 2-9 | 主要施策2 | 駅周辺まちづくりプランでは、東西連絡通路は記載されたが、財源見込みは無いとの条件であったが。 | | |
| 46 | 2-9 | その他 | 観光利便性向上とエコタウン実現のため、自転車レーンとレンタル自転車の整備をお願いします。 | ニーズや導入効果を調査・検討の上、レンタサイクルの整備更新等、観光利便性の向上に取り組みます。 | 商工観光課 |
| 47 | 3-3 | 主要施策5 | 水揚げ海産物の地産地消が必要、「観光と一体となった」という表現をしているのはありがたい。漁業者は地元割烹などにも魚を出したりしている | 意見としてお聞きします。 | 農林水産課 |
| 48 | 3-4 | 主要施策4 | 新たな工業団地の予定はあるのか？表現方法の見直しは必要ないか？ | 市内企業の工場用地拡大需要があるため、新たな工業団地造成の検討は必要ですので、施策として載せてあります。 | 商工観光課 |
| 49 | 3-5 | 主要施策5 | コンテストを企画し、中・高・大学生及び一般の方々にプロモーションビデオを募集し、良いものをYoutubeにUPしたりホームページで紹介したりすることで、観光誘客と応募者の地域理解や愛着が進むと考えます。 | 観光PRについては、SNSやインターネットを活用した様々な手法が考えられますので、検討して参ります。 | 商工観光課 |
| 50 | 3-5 | 主要施策6 | 「観光振興計画の策定」を謳うべき。 | 観光振興計画策定については、現在第1期計画の施策の検証を行っており、本年度内の策定に向けて取り組んでおります。 | 商工観光課 |
| 51 | 3-6 | 主要施策2 | 若い人は東京や大阪が好き、一度出てしまってもいかに戻って来てくれるかが重要である。 | 地元志向のある県内大学生の市内企業でのインターンシップをはじめとし、関係課による有効なUIJターン施策を検討します。 | 商工観光課 |
| 52 | 3-6 | その他 | キャリア教育を行う高等学校、あるいは専門学校誘致、及び山形大学のように学部所在地を分散し、村上に新潟大学の創生学部か農学部を誘致してほしい。企業誘致と労働力確保、及び農林水産業の活性化につながると考えます。 | アイデアを参考とさせていただきます。 | 政策推進課 |
| 53 | 4-1 | 主要施策1 | 消防救急体制の強化においては、地震等の広域的な災害と、火災や救命救急等の局所的な事態に分けて体制を見直した方が良いと考えます。 例えば、そもそも現在の消防署の位置で水害被害にあう可能性が無いのかどうか、また、高齢者が多くなっていく中で、救急車の増車だけでは時間内で対応処置する事は出来ないため、受け入れる医師及び病院の確保と搬送体制の拡充も併せて必要だと考えます。 | 災害時の救急体制については、想定が難しく、他地域の災害事例などを考慮しながら救急対応を研究することが必要と考えます。また、救急救命士などの確保を進めながら、病院などとの連携を強化します。 | 消防本部 |
| 54 | 4-1 | 主要施策5 | AEDマップの周知と、AED設置の推進に取り組んでほしい。 | ご意見として参考とします。引き続き、AEDの利用に関する普及啓発を図ります。 | 消防本部 保健医療課 |
| 55 | 4-2 | 主要施策2 | 防災無線は、外部用と内部用で時差を感じるが直るのか？外部用で何か言っているのを気付いた後に内部用を聞くと丁度いい。 | 告知端末での放送で遅延が発生しています。防災行政無線の電波を光通信のデータに変換しているため遅延が発生するものですので、ご理解ください。 | 総務課 |
| 56 | 4-2 | 主要施策2 | 屋外で防災無線が聞こえない場所がある。直してほしい。 | 防災行政無線は、集落内を範囲に構築されています。状況を確認し対応します。 | 総務課 |
| 57 | 4-2 | 主要施策3 | 家庭向けに防災を学ぶ場が欲しい。 | 町内集落やPTAなどを対象とした出前講座の中に防災に関するメニューもありますのでご活用ください。 | 総務課 |
| 58 | 4-2 | 主要施策4 | 「被害想定の結果に基づき…」とあるが、どのような想定を行っているのか？ハザードマップの配布率も指標になると思う。 | 被害想定とは、災害危険性や自然的・社会的環境要因等の諸条件に基づき、想定される人的・構造物被害等を算出するものです。また、ハザードマップは、全世帯配布済みですので指標にはなりません。 | 総務課 |
| 59 | 4-2 | 主な目標値 | 自主防災組織数が224有るのであれば、防災士の目標値も200人ではなく224人にすべきではないか。 | 自主防災組織数の224組織は、町内集落数の8割を目標値としています。 1自主防災組織に1人の防災士を目標としてきましたが、現実的には人口減少により防災士を推薦できない町内集落もあるため、224組織の約9割を目標値としました。 | 総務課 |
| 60 | 4-2 | 主な目標値 | 防災教育を行った学校数も指標になるのではないかな？ | アウトカム指標という視点を取り入れています。 | 総務課 政策推進課 |
| 61 | 4-2 | その他 | 水害時に0m地帯では逃げる場所もない。 | 命を守るための避難訓練や早期避難に向けた情報提供を行っていきます。 | 総務課 |
| 62 | 4-2 | その他 | 防災メールがあるのはわかったが、その後の登録推進が必要。 | 今後も市報や防災イベント、出前講座などで広報します。 | 総務課 |

| 順 | シートNo. | 分類 | 基本計画素案に対する審議会委員からの意見質疑の概要 | 対応、回答状況 | 担当課 |
|----|--------|----------|--|---|-------|
| 63 | 4-3 | 主要施策 1 | 岩船臨港道路は外灯が少なく夜間は非常に危険である。一部は設置したようだがまだまだ足りない。防犯上も対応が必要である。 | 現地確認をするなどしながら、防犯上必要な場合は設置に努めていきます。 | 市民課 |
| 64 | 4-3 | 主要施策 1 | 防犯には監視し（見え）にくい所を無くすことが有効です。防犯灯の整備で暗くて見えない所を、公園等の生垣の刈込によって死角などを無くしていくことが有効です。 | アイデア、意見として参考とします。 | 市民課 |
| 65 | 4-3 | 主要施策 3 | カーブミラーは、まだまだ不足しています。あれば防止できる事故はあります。ぜひ、必要な箇所や要交換のミラーをPTAや交通安全指導員と一緒に点検してください。 | 今年度、市内全域のカーブミラー総点検を実施しており、その結果に基づいて、カーブミラーの修繕を行っております。引き続き、必要箇所への設置や点検等に努めていきます。 | 市民課 |
| 66 | 4-3 | その他 | 北線の信号機の制御が不統一で円滑な走行を阻害している。CO2削減、生産性向上の点からもっと走り易く制御すべきである。 | 村上警察署に意見を伝えます。 | 市民課 |
| 67 | 5-1 | 主要施策 1 | 「郷育」の読み方は“さといく”と“きょういく”の2種類が存在しているため、統一してほしい。 | 今後は“さといく”と読むことで統一していく予定です。 | 学校教育課 |
| 68 | 5-1 | 主要施策 1 | 小学校からの一貫したキャリア教育は大切ですが、ぜひ実際に多種多様に働く保護者を巻き込んだ計画をしていただきたい。その方がより良いものになると確信しています。「郷育」の推進については、もっと地域の行事への（学校単位でなく、地区の一人として）参加を推進していただけると、その中で自然と『地域のみんなで育てること』につながっていくと考えます。 | 学校行事はもちろん、一部の学習につきましても保護者・地域の方々のお力沿えをいただいておりますし、地域行事への児童生徒の積極的な参加の働きかけも行っております。 | 学校教育課 |
| 69 | 5-1 | 主要施策 1、5 | 学校ボランティアのメニューが細分化され、高度化してきた。一部まちづくり協議会などの補助があるが、学校ボランティアへの支援制度ができないかといった声も上がっている。 | 学校教育課では「学校支援地域本部事業経費」の中で対応しています。 | 学校教育課 |
| 70 | 5-1 | 主要施策 3 | 学力の育成は小さい学校でもできるが、主要施策3の体力（スポーツ）面では人数がいないと難しい。 | 各学校が、各々の環境・状況の中で創意工夫をした体力向上に取り組んでおります。 | 学校教育課 |
| 71 | 5-1 | 主要施策 5 | 複式学級が増え、学校の統廃合の必要性は皆が感じているが、「1クラス20人で」という答申内容が市民に伝わっていないため、行政と市民が対立しているように感じる。丁寧な説明と先を見据えた進め方をしてほしい。 | 整備計画方針に沿って該当校及び地域の方には丁寧な説明を行います。また、合同検討会以降の会議録は要旨を市HPに掲載しております。 | 学校教育課 |
| 72 | 5-2 | 主要施策 1 | 集落によっては老人クラブが無く、「むらかみ出前講座」のメニューをやりたくても受けられない地域がある。 | 「むらかみ出前講座」につきましては、必ずしも老人クラブ単位だけではなく、集落単位等での申し込みも可能でありますのでご活用ください。 | 生涯学習課 |
| 73 | 5-2 | 主な目標値 | 指標は図書館利用者数などが良いのでは？ | 人口減少等の社会情勢の変化を踏まえ、指標として施設の利用者数が適切かどうか、また、図書館に限定して設定してよいかなど、他の施策との整合性を検討した結果、指標としては採用しないこととしました。 | 生涯学習課 |
| 74 | 5-3 | 主要施策 1 | 子どもを対象とした伝統芸能は子どもが不足しており、継続が厳しい。外部から呼んだ場合の補助が無いため、今後は必要。 | 外部からお願いした子どもへの謝礼に対する補助金は補助対象としては難しいと思われませんが、後継者育成について支援を図りたいと考えています。 | 生涯学習課 |
| 75 | 5-3 | 主要施策 1 | （伝統文化の）活動団体については、毎年の現状把握が必要。 | 伝統芸能等の文化財保持団体の現状については内容把握についての調査等方法を検討します。 | 生涯学習課 |
| 76 | 5-3 | 主要施策 1 | まつりは市外から勤めに来ている人にも協力を仰ぐべき。 | まつり保存会等と協議しながら対応したいと考えます。 | 生涯学習課 |
| 77 | 5-3 | 主要施策 1 | 各地区の祭り、神楽、盆踊りなどで多く使われるのが太鼓や篠笛です。伝統文化の伝承と、郷土愛を育むため、音楽の時間に篠笛を教えてください。各地区で指導できる人はいます。 | 太鼓や篠笛については、地域の伝統文化として伝承していくものと考えます。現在のところ音楽の授業としては考えていません。 | 生涯学習課 |
| 78 | 5-3 | 主要施策 1 | それぞれの地区にどのような行事があるのかが分からないので、マップにするなどして周知すべきではないか。 | 指定文化財以外の伝統芸能等について周知は必要と考えており参考にさせていただきます。 | 生涯学習課 |
| 79 | 5-3 | 主要施策 3 | 史跡の整備に関してですが、お城山山頂にトイレを整備して下さい。 | 村上城跡の山頂付近へのトイレの設置については整備方法や可否について検討しております。 | 生涯学習課 |

| 順 | シートNo. | 分類 | 基本計画素案に対する審議会委員からの意見質疑の概要 | 対応、回答状況 | 担当課 |
|----|--------|-------|---|--|----------------|
| 80 | 5-3 | その他 | スポーツはスポーツ貢献者の表彰がある。文化・芸術面では、貢献者の表彰制度がないのではないか。 | 本市においては県の代表としてスポーツの全国大会に出場するものに対して激励金を交付しております。お尋ねの各種分野における貢献者への表彰については「村上市ほう賞条例」に基づき実施されており、スポーツ分野に限らず、文化・芸術面において功績のあった方（団体）についても対象としております。 | 生涯学習課 |
| 81 | 5-4 | 主要施策3 | 以前から総合型地域スポーツクラブと体育協会等のスポーツ推進組織のネットワーク化の必要性を感じている。 | 効率的かつ総合的なスポーツの推進が図られるよう、スポーツ団体の連携・調整を図ると共に推進組織体制の整備が必要であると考えています。現在、市スポーツ推進審議会に対し、将来のスポーツ推進組織体制について諮問を行っているところです。 | 生涯学習課 |
| 82 | 6-1 | 主要施策2 | 女性の社会進出を図るうえで、もっと多くの女性から各種委員となっていただき、活躍してもらいたいが、なかなか進まない状況である。地域活動においても、女性の登用を図り、意見を出してもらいたいと考えている。（意見） | 引き続き、男女共同参画社会の実現に向けて周知活動を行います。 | 市民課 |
| 83 | 6-2 | 主要施策2 | 地域おこし協力隊をうまく活かしている地区とそうでない地区が見受けられる。 | 隊員、受入れ地域との連携をより高めて、取り組みを進めてまいります。 | 自治振興課 |
| 84 | 6-2 | 主要施策3 | 婚活イベントコンクールをやってみたいかがでしょうか。多くの知恵を集めることができ、向上していけると思います。 | アイデアや意見として参考とします。 | 自治振興課 政策推進課 |
| 85 | 6-3 | 主要施策1 | 市報で子どもを取り上げるのは大変良い。 | より親しまれる市報づくりに努めます。 | 政策推進課 |
| 86 | 6-3 | 主要施策1 | 市町村合併後、224もの地区があり、地区名だけではどこの話かわかりづらい。高齢者でもわかりやすい位置図の掲載などが必要。 | アイデアや意見として参考とします。広報などの表示方法について、より分かりやすいものとなるように努めます。 | 政策推進課 |
| 87 | 6-4 | 主要施策2 | 告知システムの更新について具体的な地区名が入っているが、地区名が入らない場合と違いはあるのか。 | 神林以外の地区の機器更新が終わっているためこの表現としました。 | 政策推進課 |
| 88 | 6-5 | 主要施策3 | 学校の統廃合など市も空き施設を多く抱えることになるだろう。しかし、空き施設の使い道を明確にし、計画をもって利活用しようとは考えていない。財産管理の在り方を計画立てて定めるべきだ。（意見） | 平成28年9月に村上市公共施設等総合管理計画を策定しました。この計画に基づき各施設担当課において遊休施設について、民間への貸出、売却も含め、市民・議会等と情報を共有しながら活用方法を検討していきます。また、老朽化のため活用が困難な施設については、除却を進めます。 | 総務課 施設担当課 |
| 89 | 6-5 | その他 | 支所で用事が終わらないことがあり、支所の機能を強化してほしい。 | 専門性の高い業務などについて、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、本庁と支所の連携を高めながらサービスの充実に努めます。 | 総務課 |